

女性トップマネジメント養成セミナー【神奈川県横浜市】

総事業費	4,910 千円
交付金額	2,217 千円

地域の実情と課題

横浜市内企業の女性管理職(課長級以上)の割合は18.7%と依然として低い状況であり、その割合は企業規模が大きくなり、役職が上がるにつれて低下していく傾向にある。また、企業が考える女性管理職が少ない理由として、「女性本人が希望しない」が28.4%と最も多く、次いで「必要な知識や経験、判断力等を有していない」が21.3%となっており、キャリア形成に必要なマインド醸成や知識等を身に着ける機会の提供が必要となっている。
 ※(横浜市「男女共同参画に関する事業所調査」(R3))

事業の特徴

横浜市内企業(支社等を含む)の部長クラスを対象に、経営に関する知識や技術、リーダーシップの向上を目的としたセミナーを実施し、研修受講生間のネットワークの構築を図るとともに、企業の中核を担う女性の育成を支援した。

事業の効果

定員20名のセミナーに対して19名が参加。事後アンケートにおいて、約7割の受講生が「意識や不安に変化があった」と回答し、将来役員になることについて、「なりたい」と回答した割合が、53%(受講前)から79%(受講後)に増加するなど、意識の変革に効果があった。また、プログラムについて、受講生の90%が「とても役に立った」「役に立った」と回答し、実施内容について高い評価を得ることができた。

目的・目標

- ・企業の経営層における女性の参画及びネットワークづくりを目的として実施。
- ・目標20名に対し、19名を養成。

連携団体

横浜市立大学(学生を対象としたキャリア形成セミナーにおける本セミナー受講者による講演)

今後の課題

- ・受講者間のより円滑なネットワーク構築
- ・受講者のニーズを踏まえた開催日数及び講座の所要時間の検討

